



Wolfmix

W1

スタンドアロンDMXライティングコントローラー



▶ 製品の特徴

Wolfmix W1 はスタンドアロンのパフォーマンス DMX ライティングコントローラーで、コンピュータを使わずにその場でライトショーを作成するために設計されています。

FX モジュール、ミュージックシンク、最大 4 つの DMX ユニバースのツールボックスが、パワフルなプロセッサを搭載した堅牢なハードウェアに収められています。

1000 以上のライトフィクチャーから選択することも、コントローラー内で直接独自のものを作ることも可能です。

ライブパフォーマンス、ディスコ、クラブ、ショーなど、Wolfmix はあなたの想像力を刺激します

IDE corporation

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

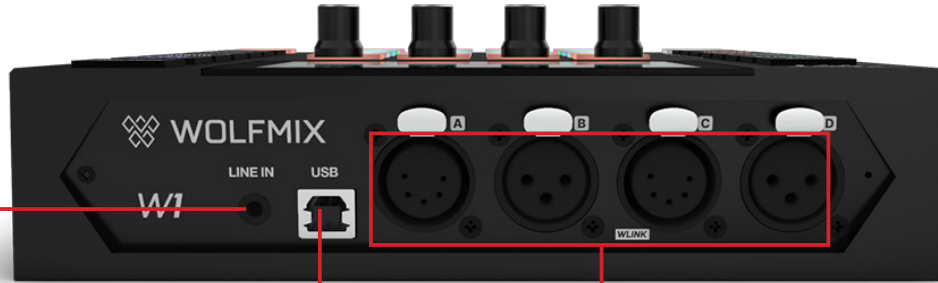
〒556-0003 大阪市浪速区恵美須西 1-1-4 TEL 06-6630-3990

本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。製品の仕様は予告なく変更することがございます。製品のサポート・修理はご購入の販売店にご相談ください。



各部名称・仕様

最大4つのDMXユニバース



マイク & ライン入力

- FX を音楽と同期させる
- アナログ・オーディオ・ピーク検出回路
- 内蔵マイク（オートゲイン機能付き）
- 3.5mm ステレオ入力

USB-B

- USB バスパワー給電
- WTOOLS アプリと接続
- プロジェクトのバックアップ
- ファームウェアのアップデート
- Ableton Link & OS2L と BPM 同期

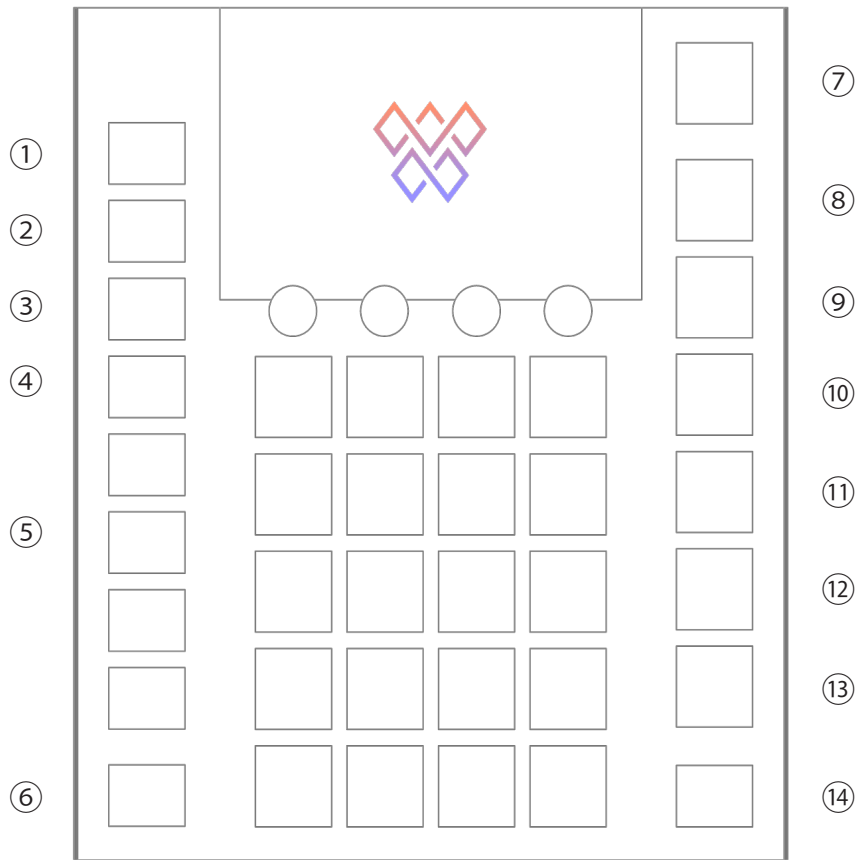
4 DMX ユニバース

- 3ピンおよび5ピン XLR ソケットを2つ搭載
- 任意のユニバースを任意の XLR にアサイン可能
- 他の Wolfmix とシンク
- DMX IN を使用したフェーダーとのリンク
- Easy View 3D ビジュアライザー
- WLINK およびユニバース 3+4 は、WTOOLS からアドオンとして購入可能

ハウジング	ABS 樹脂製 パウダーコーティングされたスチール製ベースプレート 100mm VESA (M4 6mm 以下) パウダーコーティングされたスチール製の強化背面プレート
ディスプレイ	4.3 インチカラー TFT、色ガラス付き 静電容量方式タッチパネル
エンコーダー	フルボディ合金 加速度センサー付きインクリメンタルプッシュ
ボタンパッド	シリコンボタン 37 個、マットオイル仕上げ LED カラーバックライト
サイズ・重量	195mm (幅) x 220mm (奥行) x 62mm (高さ) 1.07kg
プロセッシング	ARM コア搭載 220Mhz CPU 8MB RAM 16MB フラッシュ
オーディオ	無指向性エレクトレットマイク 3.5mm アンバランスラインイン アナログ適応型ピーク検出器
DMX	3ピン DMX OUT XLR コネクター x2 5ピン DMX OUT XLR コネクター x1 5ピン DMX IN/OUT XLR コネクター (WLINK 付き) x1
USB	USB-B コネクター - 900mA (USB3 規格) 高速 USB 通信



各ボタンの効果



①各画面から HOME 画面へと移動します。

② COLER FX ラックへ移動します。

③ MOVE FX ラックへ移動します。

④ BEAM FX へ移動します。

⑤各スタティック画面へと移動します。

⑥ SHIFT ボタンを押しながらの操作で、様々な特別な機能があります。

⑦ BPM シンク：BPM にタイミングを合わせてエフェクトを同期させることができます。

⑧フラッシュ効果を起動します。

⑨全灯をストロボ発光させます。

⑩すべてをフルパワーにします。

⑪すべてのエフェクトの再生速度を倍速にします。

⑫すべてのディマーをオフにし、すべてのシャッターを閉じます。

⑬スモークマシンを作動させます。左のエンコーダーで強度を設定します。

⑭全てのエフェクトの値を保存します。

▶ セットアップ

1. 電源の接続

付属の 1A 電源と USB ケーブルを接続します。

パソコンと接続する場合は、USB3.0（またはそれ以上）である必要があります。

USB2.0 では、Wolf に十分な電力を供給することができません。

USB2.0 では十分な電力が得られません。また、USB ハブの使用にもご注意ください。

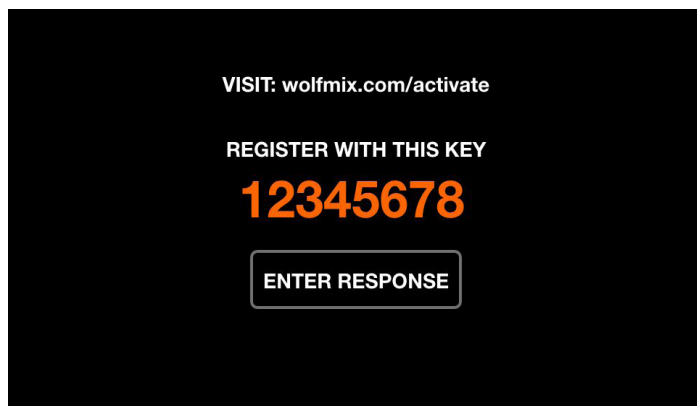
2. キーコードの登録

ウルフミックスを初めて起動したとき、画面にレジストレーションコードが表示されます。

まずは下記のサイトにアクセスします。(https://wolfmix.com/activate)

付属のコードを入力し、与えられた Activation Key を入力します。

これにより正規の Wolfmix を手に入れたことが確認できます。



3. デモプロジェクトのロード

Wolfmix の機能を試すには、まずデモプロジェクトを読み込むのがよいでしょう。

[Load Project] を選択し、リストの最初の項目をハイライトしてデモプロジェクトをロードします。

左のエンコーダを押して、デモプロジェクトをロードします。Easy View 3D アドオンをお持ちの場合。

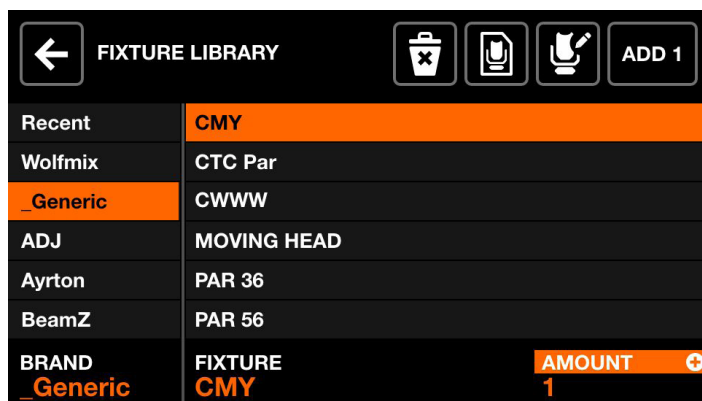
3D プロジェクトが含まれており、ライトを接続せずに Wolfmix をテストすることができます。



▶ ライトを追加する

1. プロジェクトにライトを追加する

- ・ ホーム画面の右端にあるボタンをタップして、Fixture Setup（フィクスチャーセットアップ）を開きます。
- ・ + アイコンのフィクスチャー追加ボタンをタップしてください。
- ・ 左側のエンコーダーを動かしてブランドを選択し、左から 2 番目のエンコーダーを動かして機種を選択します。
- ・ 右側のエンコーダーで追加する灯体の数を選択してから、そのエンコーダーを押してください



2. お使いの機種がライブラリにない場合

- ・ 工場から出荷された Wolfmix には、いくつかのフィクスチャーのみが追加されています
専用アプリ「WTOOLS」をダウンロードしてアプリ内の Fixtures ボタンをクリックすると、膨大な量のフィクスチャーを探ることができます。
- ・ Wolfmix Fixture Builder を使ってスタンドアロンでフィクスチャープロファイルを作成する。
- ・ Nicolaudie SSL フィクスチャープロファイルより (<https://store.nicolaudie.com/ja/ssl>) ご希望の機種のユーザーガイドをお送りいただければ作成いたします。
※リクエストの多さによっては、数日から数週間かかる場合があります。

3. DMX アドレスとポジションの編集

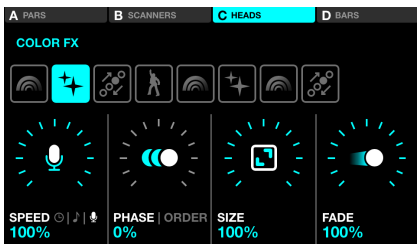
いくつかのライトを追加すると、Fixture Setup（フィクスチャーセットアップ）画面が表示されます。

これには、以下のリストが含まれています。

選択されたフィクスチャーはオレンジ色で表示されています。左側のエンコーダーを回して、リストをスクロールしてください。エンコーダーを押してフィクスチャーの選択または選択解除を行います。他の 3 つのエンコーダーを回して、ライトを別の位置に移動したり、グループを変更したり、開始 DMX アドレスを変更することができます。対応したエンコーダーを押して、変更を適用してください。各行の DMX アドレスが対応するライトの番号と一致していることを確認してください。



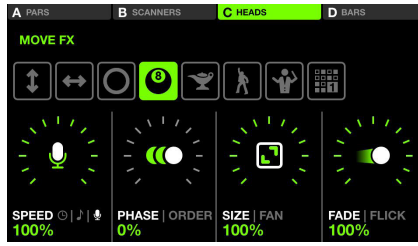
FX ラック



COLER FX

最大 16 色をミックスして、Rainbow、Sparkle、Light Fever のエフェクトを作ることができます

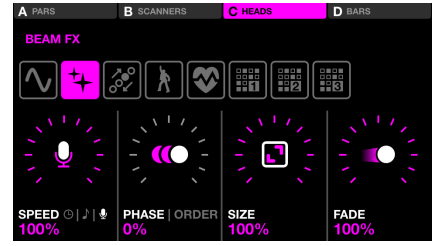
RGB、アンバー、ホワイト、UV、CMY ライトのカラーチャンネルにエフェクトを適用します。
カラーミキシングのないライトの場合、エフェクトは固定カラーホイールに適用されることがあります。



MOVE FX

スキャナやムービングヘッドに動きのパターンを作成

Move FX モジュールには、パン、ティルト、サークル、スイープマジックカーペットがあります。
光束を扇形にしたり、パターンの中心点を動かして、ステージの上や下に向かって再生したりすることができます。

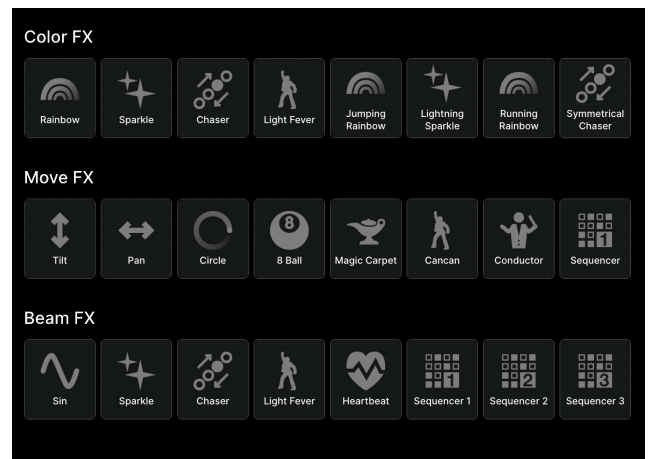


BEAM FX

チェイス、ウェーブ、ハートビートのエフェクトを作成

エフェクトはカラーチャンネル、またはカラーミキシングのない照明の場合はディマーチャンネルやシャッターに適用されます。
ステップシーケンサーでカスタムパターンを作成することもできます。

- Color FX モジュールと 8 つのエフェクト・タイプ & 16 の定義可能なカラー
- Move FX モジュール (8 種類のエフェクトを搭載)
- Beam FX モジュール (8 種類のエフェクトを搭載)
- スペシャル FX、ストロボ、ブラインダー、スピード、ブラックアウト、スモークを制御するための 6 つのフラッシュボタン
- スタティック・カラー・パレット
(グループごとに 10 色のユーザー定義可能、グラデーション・コントロール可能)
- スタティック・ポジション・パレット
(グループごとに 5 ポジション、フェード & ファンニング可能)
- ゴボパレット、グループごとに 5 つのゴボを定義可能
- フラッシュトリガーモードと「パーク」機能を備えた 40 個の名前付け可能なライブエディットボタン
- スナップショット保存用の名前付きプリセット 50 個 (ホールド、フェードタイミング付き)
- プリセット再生キュリスト (すべてのプリセットまたは 20 プリセットのページごと)



安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。

この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることができる場所に保管してください。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。



異なる電圧機器を混在しない。
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。
また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

設置



この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。
異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の冷却口をふさがないように設置する
ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。



注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。

水に注意



この機器の上に、液体のはいたものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。
本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

レーザー



レーザーを使用する場合は
レーザー光を直接見ない。
失明等の原因となる場合があります。

異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。



直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。



不安定な場所に置かない。
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。



スモークマシンなど湿気の多い場所での頻繁な使用は避ける。
反射ミラーの劣化など、故障の原因になります。